

お客様の  
ご紹介

## おまかせ料理 滴屋 様

ビジネス街であり、多くの飲食店で賑わう田町。その片隅に佇む、「古き良き日本人の時間」をイメージした個室居酒屋が「滴屋(しずくや)」です。元々は築70年ほどの古民家を改築した店舗で、全室個室(一階は半個室も)。旬の食材を使用した料理が評判で、周辺オフィスのビジネスパーソンを中心に、連日多くのお客様が訪れます。屋は11品から選べる単品メニューと、会食膳の2パターン。夜は板長が考案する週替りの各コース料理を提供。ホテルで経験を積んだ板長が思いを込めて提供する1皿は、四季の移ろいを目や舌で堪能できる絶品ばかり。ゆったりとしたひとときに身を委ねながら、お酒とも好相性の料理を心ゆくまで楽しめます。

■お客さまデータ  
(店舗)  
東京都港区芝

使用製品

### PX-M780F

A4カラーインクジェット複合機

狭い場所にも設置可能。  
導入コストを抑えたコンパクトスタンダードモデル。  
(注)以前PX-M740Fを利用されており、PX-M780Fに切り替えてお使いいただいております。



二階の個室席。宴会にも最適

ご担当者に  
聞きました

とにかく**印刷のスピードが速い**から、  
新しい献立表もすぐに印刷できます。  
印刷の美しさにも満足しています。



「滴屋」店長の甲本揚三様

## 週替わりの献立表も、 余裕をもって作成・印刷が可能

「滴屋」様が導入されているのは、省スペースを極めた、生産性重視のビジネスプリンター「PX-M780F」。主に各テーブルに置く献立表やメニュー表の印刷に活用されているそうです。店長の甲本揚三様に、その具体的なメリットなどを伺いました。

「夜のコースは週替わりなので、お客様のテーブルにお出しする献立表の内容も、当然ながら毎週変わります。変更点はほんの一部ということもあれば、ほとんど変わってしまう場合も。でも店内で献立表を作成、印刷しているので、パソコン上で変更が必要な部分をサッと書き換えるだけで営業時間に間に合わせることができます。外部の制作会社などに印刷を発注しない一番の理由は、この手軽さを重視しているからなんです」



B5サイズの手紙をカットして美しく印刷された献立表。このうち「三段」と「温物」の内容が毎週変わる

## お客様からの急な要望にも即座に対応。 「速さ」が機会損失を防ぐことに

飲食店の食材の仕入れでは、入ってくるべきものが入ってこないという事態もあります。甲本様曰く、そうした際の臨機応変な対応にもプリンターが大きく貢献しているそうです。

「午前中に当日の料理を急遽変更しなくてはならない、なんてことはよくあること。食材の仕入れ状況による影響の場合もありますが、例えば食物アレルギーの方への配慮や、コース内容の変更など、お客様からの急な要望が直前に入ることもしばしばあります。そんなとき、せっかく厨房が対応しても献立表の変更が間に合わなければ、機会損失を生んでしまうかもしれません。でも『PX-M780F』はとにかく印刷のスピードが速いから、文面の修正さえできれば新しい献立表もすぐに印刷できるんです。この手際の良さ、そして印刷の美しさは本当にありがたいですね」  
週に平均30～40枚もの印刷を行うという「滴屋」様。作業は午前中のランチ営業前や夜の営業時間までの隙間時間などに行うため、無駄のないスピーディーなオペレーションが特に重宝されているようです。

ご利用の感想を  
聞いてみました

# ピックアップした一品料理の 別刷りアピールで**注文倍増**につながりました。

## おすすめの1品だけの 別刷りメニューにしたら売上アップに

お昼のメニュー表には、ラミネートした1枚のA4版を使用している「滴屋」様。あるとき、その中からひとつの品だけを取り上げ、同じくA4のカラー用紙1枚にメニュー名を印刷して訴求したところ、これが大当たりだったそう。

「『本日のせいろ蒸しおこわ』という一品があるんですが、当然、多くのお客様から『今日は何のおこわですか?』と聞かれるわけです。そこで、その日のおこわ名だけを印刷した1枚の紙を作成したら、図らずもたくさんのご注文をいただけて。ものによっては、通常のメニュー表だけに載せていたときの倍近いオーダーが出たり、ランチ営業の最初の10~15分でなくなってしまうなんてこともありました。やはり人は大きくピックアップされたものに注目するんだということを改めて実感しましたね」

それ以来、推したい品がある場合は、それだけをピックアップした1枚の別刷りメニューを作成するようになったと言う甲本様。より目が留まるよう、季節感のあるイラストを添える、印刷用紙の色を変えるなどの工夫もされていっていました。



お昼のメニュー表と、ピックアップメニューの一例

## 食材発注を中心にまだまだ重宝するファクス機能

「滴屋」様ではプリンターは献立表やメニュー表の印刷以外に、ファクス機能も多く活用されています。

「食材の発注に際しては、基本的にファクスが必須。大手取引先はWebからの発注に対応しているところもありますが、個人や中小企業の取引先に関しては、まだまだファクスによるやり取りが主流です。かつての感熱ロール紙は、交換のタイミングが分かりにくいのが難点でしたが、プリンターなら用紙の残枚数が確認できるから便利なんです」

## 限られたスペースにも置ける コンパクト設計

「滴屋」様ではパソコンとプリンターを無線LANで繋ぎ、1階のレジ横に設置。設置面積が小さいだけでなく高さも低いので、狭いスペースにもすっきりと収まります。「あと少し高さがあったら、お客様側から見えてしまっていたかも知れません。当店にとってはまさにジャストサイズでした」と甲本様。丸みを帯びたコーナーやフラットなトップも、圧迫感のなさにつながっています。限られた場所で最大限のパフォーマンスを発揮する「PX-M780F」を、見事に活用させている一例でした。



店舗の1階レジ横にて。  
コンパクトなボディなので、お客様の視線に入らず、お店の雰囲気もそのままに

まとめ

### 効果①

- 献立表の内製化で、週替わりメニューにも柔軟に、手軽に対応

### 効果③

- 食材の発注に役立つファクス機能

### 効果②

- 高速・高品質プリントで、献立表の急な食材の変更にも迅速に対応、機会損失を防止

### 効果④

- 省スペース、無線LAN機能で置き場所を選ばない

ビジネスインクジェットプリンターの購入を検討されているお客様のお問い合わせ先

プリンター購入ガイドインフォメーション

**050-3155-8100**

受付時間 9:00~17:30月~金曜日(祝日、弊社指定休日を除く)

エプソンのビジネスインクジェットプリンターのホームページ  
**epson.jp/bizprinter/**  
エプソンの飲食業向けサイト  
**epson.jp/inshoku/**

上記電話番号はKDDI 株式会社の電話サービスを利用しています。

エプソン販売株式会社